

# 競 技 注 意 事 項

1. 2025年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. 招集について
  - (1) 招集時間 種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので裏表紙の競技時間表を参照のこと。
  - (2) 招集所は、主競技場・第1ゲート（ゴール側ゲート）外側に設ける。招集完了後、選手誘導係りにより入場するので招集完了者はその場で待機すること。
  - (3) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。
  - (4) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（スマホ、スマートウォッチ、ミュージックプレーヤー等）。招集所で持ち物をチェックする。
  - (5) 棄権する場合は、棄権届を競技開始1時間前までに招集所に提出のこと。
3. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。また、シューズ規定（厚底シューズ）は、日本陸連競技規定（TR5）を適用する。
4. 800mは、セパレートスタートで行うので、プログラム記載のレーンに入ること。
5. 800m以上の種目は招集時に、腰ナンバーカードを受け取り、右腰斜め後方に着用すること。レース終了後係員に返却すること。
6. 3000mは、出場人数によってグループスタートで行うことがある。
7. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
8. ビデオ監視システムを併用し、判定を行うことがある。
9. 走幅跳のピットはスタンド側から1組（Aピット）・2組（Bピット）とする。尚、三段跳の踏切板はU16男子10m、U16女子9mとする。U18男子は13m、U18女子は10mとする。U16において、高さ競技を除くフィールド競技は第1試技を計測し、以降は計測ラインを設ける。

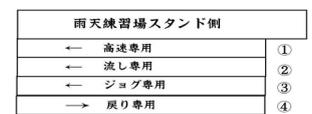
## [跳躍競技のバーの上げ方] U16/U18 共通

	練習				開始					
<男子走高跳>	1.50	1.65	1.80		1.55	1.60	1.65	1.70	以後3cm	.....
<女子走高跳>	1.30	1.40	1.50		1.35	1.40	1.45		以後3cm	.....
<男子棒高跳>	2.90	3.40	4.00	4.50	3.00	3.20	3.40		以後10cm	.....
<女子棒高跳>	1.90	2.50	3.00		2.00	2.20	2.40		以後10cm	.....

## 1位決定のためのバーの上下

<走高跳> 2cm      <棒高跳> 5cm

10. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。
11. 雨天練習場については下記を守ること。
  - スタンド側の1レーンは、高速専用とする。
  - 2レーンは流し、3レーンはジョグ専用とする。
  - 外側のレーンは戻り専用とする。
  - オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
  - 多目的広場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。
12. 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

13. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
14. 表彰について  
競技終了後、8位入賞者は表彰を行うので、メインスタンド1階エントランス表彰者控席へ集合のこと。
15. エキシビジョンリレーマッチ2×50mRは100mスタートより行う。(スターティングブロック使用)  
2名編成となるので1名は必ずリレーにエントリーしたメンバーより選ぶこと。  
チーム編成に関してはTR24.10に準ずるが、6人→3人・2人→1人と読み替えることとする。  
(チーム編成に関してはU16大会と同大会として扱う)  
使用レーンは①③⑤⑦⑨とする。オーダー用紙は予選決勝とも、招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出のこと。  
表彰はA決勝5チームのみとする。

16. その他

- フィールド種目の競技者による映像確認についてはメインスタンドからは不可とする。(TR6)
- メインスタンド1階の入場はADカードを着用者のみとする。
- メインスタンド中央通路より下へベンチを設置することを禁止する。
- スマートフォン・タブレット端末以外(デジタルカメラ・ビデオカメラ等)の撮影を禁止する。  
撮影禁止エリア(各種目スタート後方、跳躍競技助走後方・着地後等)が設定されているので、厳守のこと。撮影の禁止対象は、選手が待機をしている時やスタートを待っている時、スターティングブロックを合わせている時や、ゴールをしたあとや着替えをしている時などとする。※著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、速やかに警察に連絡いたします。
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室はTICで使用許可書をもらい、使用のこと。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 選手は、ゴール後ダッグアウト及び外周を通り退場すること。
- 防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。  
また、スタンド入口側(トイレ側)は非常用通路とするので、ベンチの設置は禁止する。  
タープテント等の簡易テントの設置は、バックスタン及びサイド芝生スタンドのみ可とする。
- 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。
- 本競技場での練習は、トラックのみ両日ともに8:00~8:40の時間で利用できる。
- U16において、150m・110mJH/100mYH・1000m・ジャベリックスローは、今大会の優勝者を全国大会への県代表選手とする。三段跳・円盤投については、標準記録を突破している今大会の上位者が全国大会への県代表選手とする

U16は下記の規格とする。U18はプログラム種目名に記載する。

※ハードル及び投てき物の規格

	男子共通 110mJH	男子B 110mYH	男子C 100mH	女子共通 100mYH	女子B 100mMH	女子C 100mH
高さ	0.991m	0.914m	0.840m	0.762m	0.762m	0.700m
ハードル間	9.14m	9.14m	8.50m	8.50m	8.00m	8.00m

※投てき物の重量

	男子共通	男子C	女子共通	女子C
砲丸投	5.0kg	2.721kg	2.721kg	2.721kg
円盤投	1.5kg		1.0kg	
ジャベリック	300g		300g	